

「池田 呉服座」こけら落とし

今年5月末、映画館「池田中央シネマ」が閉館。その後、11月1日に「池田 呉服座」に生まれ変わりました。座主の山崎輝久氏は「大衆演劇には、義理人情など、日本人の心の琴線にふれるものがある。新しい観客層を開拓し、地域の娯楽として成長させたい」と意気込んでおられます。



「池田 呉服座」

私たちのまちの将来像

池田地域コミュニティ推進協議会の過去3年の活動は、地域の当面の要望に基づいて行ってきました。また、同時並行して「地域活動と観光でにぎわう交流のまち池田」を主題とし、今年4月から当地域の将来ビジョンを策定してきました。策定にあたっては、市の6次総合計画、学校・地域活動団体からの聞き取り、町内会・自治会へのアンケートなどを基にして、4つの「まちづくりの方向」と14の「将来像」を描き、それをさらに19の具体的な「取組みテーマ」にまとめました。

各テーマの具体化については、長・短期実現化、経年継続要否、優先度、地域諸団体の協力度、市のサポート、予算措置など多くの「ひと、もの、かね、情報（広報）」についてのさらなる検討や多くの課題の解消が必要です。そして、これらの検討結果は、「ちいさな絵本館」の充実・拡大を含めた継続事業などと共に、今後の事業予算に計上する作業を進めています。

「まちづくりの方向」と「取組みテーマ」の概要

I. 地域交流を盛んにしてにぎわいのあるまちへ

⇒地域の行事、活動、情報の充実、活性化を促すために、すべての住民が交流、共有し、助けあいができる仕組みを作る

II. 地域の資源を生かした居住者も来訪者もすこしやすいまちへ

⇒緑化、バリアフリーされた美しいまちに多くの人々が訪れて、自然、公・私施設、商店街などで楽しまれているまちへの取り組みをする

III. 子どもたちがのびのびと成長できるまちへ

⇒学校、地域が交流する中で、自然環境や文化の恩恵を受けながら、子どもたちが安全で、楽しく、生きいきと勉強し生活をしているまちへの参画や提案、助成を図る

IV. 自主防災組織を中心として自分たちで守れるまちへ

⇒老若男女、障がいを持つ人などすべての住民が防犯・防災時に配慮・対応した知識と準備を共有、定着しているまちを築くための活動を推進、実施を行う

編集後記

夏から諸活動と並行して策定していました、まちのビジョンづくりも一段落し「第10号 コ・通信・いけだ」でその概要をお届けできる嬉しさを満喫しています。私たちのまちづくりは、私たちの【自助】、諸団体の【協助】、市の【公助】があってこそ実現できます。私たちのまちの将来像に向け、三者一体となって当協議会と一緒に歩を進めてほしいと願っています。

(あて先) 池田地域コミュニティ推進協議会

(郵便物) 池田市栄本町9-1 コミュニティセンター内 いけだNPOセンター

(FAX番号) 072-750-5125

(メールアドレス) ike_comm@yahoo.co.jp

(広報部会スタッフ一同)

コミュニティ通信・いけだ

(池田小学校区の皆様へ)

絵本の館が9月23日(祝)に オープンしました!!

第10号

平成22年12月1日発行

会員募集中

あて先: 池田地域コミュニティ推進協議会
申込み: 072-750-5125 (FAX)
住所・氏名・電話番号



ふくまるファミリー

「ちいさな絵本館」オープニングイベントによせて

関西大学政策創造学部 准教授 橋口勝利

「ちいさな絵本館」オープニングイベント成功、誠にうれしく思います。このような貴重な機会を企画・運営させていただいた関係者の皆様、当日参加してくださった方々にお礼申し上げます。ボランティアスタッフとして参加している関西大学政策創造学部橋口ゼミの学生たちにとりましても、地域振興を学ぶ上でまたとない機会となりました。「ちいさな絵本館」がこれかも地域の方々に愛される「にぎわいの拠点」となることを願っています。

「ちいさな絵本館」オープニングイベント企画に参加して

関西大学政策創造学部 橋口ゼミ3回生 榎谷知弘

「ちいさな絵本館」オープニングイベントは悪天候にもかかわらず、多くの方に来ていただいて嬉しく思っています。私たち学生が企画・進行をさせてもらったことは貴重な経験だと思っています。その中でも最も苦労したことは創作絵本のシナリオ作成です。素人なりに書店で絵本をたくさん読んで研究したり、子どもの頃よりも絵本を読みました(笑)。ですが夏休みに池田小学校の児童たちと本番に向けて準備をしていました。ある日の作業の終わりに「絵本の作業がない夏休みなんか考えられへん」と言ってくれる子どもたちがいました。この言葉を聞いたときは嬉しくて絶対に楽しいイベントにしてやろうと思いました。本番を終えましていくつが反省点はありますが、協力してくださった皆様方、そして池田市の皆様方、素晴らしい機会を与えていただきありがとうございました。



オープニングイベントのようす

絵本講演会 「心豊かに生きるために」を聞いて

中川千晶

平松さんご自身の長年の経験などから、具体的な絵本の選び方までとても分かりやすいお話でした。私自身、幼児教育関係の仕事に携わっているため、いつも絵本選びには迷うところもあったのですが、今後「よい本を選び、たくさん読んであげたい」という視野、選択肢が増え、なにより平松さんの温かいお人柄に触れたことは私自身、大きな影響を与えていただきました。



ちいさな絵本館

「ちいさな絵本館」オープニングイベント 子どもスタッフをやってみて

池田小 5年 田中梨沙
私はオープニングで発表する紙しばい作りに参加しました。イメージキャラクター「ポッポ」のせりふを録音したりしました。「ちいさな絵本館使用ルール」のVTR作りもしました。いつもにぎやかな絵本館にしたいです。

池田小 4年 中島理乃
ちいさな絵本館のスタッフさんは、「これ読んでください。」と言うと、「はい、読むね。」と言って読み聞かせをしてくれます。そんなやさしいスタッフさんがいっぱいいるので、ぜひ行ってみてください。赤ちゃんから小学生の本があって、おもしろいです。

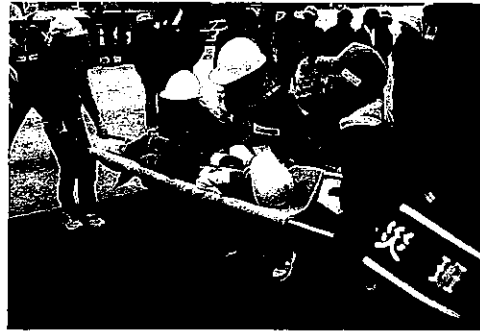
池田小 4年 藤枝優希
ぼくは、紙しばいの声優と、注意事項のVTRを担当しました。夏にぜん息が出て、「せきをしないで、ちゃんと録音できるかなあ」と不安でしたが、関西大学の人たちから、「うまいなあ」と言ってもらえてよかったです。

池田小 3年 海老子川李生
九月のおわりぐらいに、ちいさな絵本館に、はじめていきました。いろいろな絵本がいっぱいありました。わたしは、絵本館の先生に、なぜその本を読んでもらいました。楽しくて、もっとなぜなぞをして遊びたかったです。

池小校区防災防犯大会 が11月13日(土)に開催されました!

池小校区地域コミュニティ推進協議会は、まち全体で防災・防犯意識を高めるために防災部会と防犯部会が共同で「池小校区防災防犯大会」を開催しました。

○防災訓練



防災訓練(担架の作成)のようす

災害時、私たちの地域はどうなるのか?建物の崩壊、火事の発生、ライフラインの断絶及び多数の負傷者などに対し、公的防災機関の初期対応ができないことも考えられるので、住民のみなさんが危機意識を持ち、地域全体で力を合わせ行政との相互緊密な協力体制を強化するため、校区6自主防災会が防災訓練を実施しました。

まず各地域に集合し、責任者誘導で池田小学校に到着。体育館にて避難生活を実体験しました。開会セレモニーの後、6防災会員と校区住民約300名の参加で4班に分かれて合同訓練が始まりました。緊急時に冷静にすばやく適正な通報をするための通話訓練。ハウス内で火災時の充満する煙の怖さを体験。毛布など身近なものでの担架の作成。AED

の知識と緊急時の人工呼吸等の説明・指導。過去の災害で初期消火に貢献した住民でのバケツリレーによる消火訓練。参加者全員による防災等の知識会得の〇×クイズ。非常食備蓄米の炊出しと試食。MCA無線の取扱と行政機関との通話訓練。災害時緊急対処相談。池田市被災時に応援要請する伊丹所在第36普通科連隊による高機動車展示と人命救助システム紹介。引続き同副連隊長の“防災は地域と共に”と題した講演。地域との連携の必要性と自衛隊の意義と重要性を災害時の活動映像とともに話をいただき、合同訓練を終えました。

今回の参加者には、安全と防災等危機意識を持つ重要性とともに、地域一体となつての行動の必要性を感じられたのではないのでしょうか。危機管理体制強化へと、今後とも校区内全体事業として定着できればと校区住民皆様方のご理解ご協力をお願い申し上げます。ちなみに、訓練中に消防車が出勤する光景もありました。

(防災部会)

※ご協力いただいた方々：市危機管理課、市消防本部、池田警察署、陸上自衛隊、NTT、大阪ガス

○防犯セミナー

防犯セミナーは今年で3回目。今回は“あなたの財布はねらわれている!撃退!悪質商法”というテーマで池田市消費生活センターに講師を依頼し実施しました。内容は池田市内で日々現実に起こっている悪質な詐欺などを多く取り上げ、コント仕立てでわかりやすく説明していただきました。インターネットによる被害(出会い系サイト、アダルトサイト、無料ゲームなど)、投資トラブル、送りつけ商法、火災報知器販売などです。どのようにアプローチしてきて、どのようにだましてお金を取り上げるかの手口を演技で説明、だまされないための対策を学びました。

毎日のように電話などでアプローチしてきますので、私たちが「だましの手口」あらかじめ知っておくことによって被害を少なくすることが出来ます。セミナーの最後に右のような注意点をまとめていただきました。

悩んだときは一人で判断せずに家族や消費生活センターに相談することが大切・・・と思いました。(防犯部会)

セミナーまとめ

1. 簡単に家に入れない
2. 「今だけ」「特別」はうそっぱち・・・
3. 楽しく儲かることはない
4. うまい話に落とし穴
5. 契約前にまず相談
6. 断るときはハッキリと



平成23年度事業提案内容

◎提案事業費総額 9,292千円

1) 防犯部会 ・地域防犯推進事業 300千円

事業名	事業内容
① 防犯講習会の開催	「安全安心のまちづくり」の推進するために防犯意識の向上を図る防犯セミナーを開催する。

2) 防災部会 ・地域自主防災体制強化事業 542千円

事業名	事業内容
① 自主防災組織への防災資機材の配備	2防災会【栄本町地域防災会・上1防災会】に配備する。
② 合同防災訓練と防災機能充実講演会の実施	6防災会合同による訓練等の実施と、校区全体住民を対象に講演会等を開催する。

3) 広報部会 ・コミュニティ推進協議会PR事業 1,189千円

事業名	事業内容
① コミュニティ紙の発行	年3回、市広報誌に折り込む。 (地域6,800世帯全戸配布)
② 掲示板の設置	地域内6ヶ所に新設及び老朽化掲示板の交換。 (城南会館前 他5か所)
③ ケーブルテレビでの放映	ケーブルテレビ放映を通して協議会の活動内容を地域住民にPRする。

4) まちのにぎわい創出部会 ・「ちいさな絵本館」推進事業 5,212千円

事業名	事業内容
① 「ちいさな絵本館」の運営	1. 1階の未着工外装工事と2階内装の施工。 2. 現在の開館日に加えて毎週土曜日もしくは日曜日にも開館する。 3. 絵本の貸し出しを実施する。 4. 池田中学校生徒及び池田小学校高学年児童に読み聞かせ担当の機会を提供する。 5. 絵本の魅力を伝えるための各種講演会の開催。 6. 問合せ等に対応するための電話回線設置。

【新規事業】 2,049千円

事業名	事業内容
① 池田地域コミュニティ推進協議会事務所設置事業	「ちいさな絵本館」2階フロアを事務所設置場所とし、9月初旬開設に向けて、備品等を整備する。
② マイタウンプロジェクト(MTP)フェスティバル実施事業	春と秋の年2回、池田中学校において池田小学校区内の幼稚園・小学校とともに、地域の子供から大人まで楽しめるお祭りを開催する。
③ 市民レクリエーション大会事業	年1回、池田小学校運動場にて市民レクリエーション大会を実施する。

